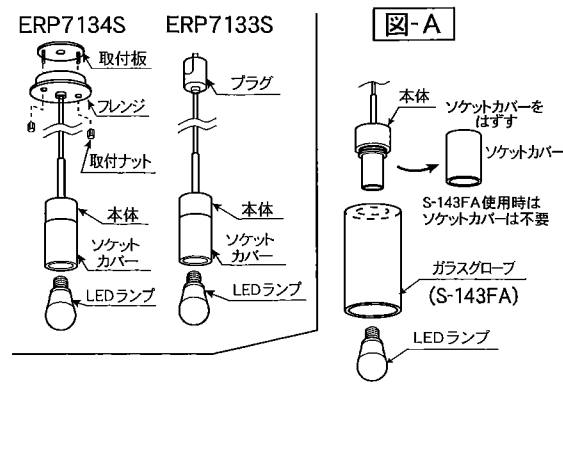
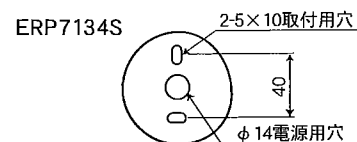


◆各部の名称



◆取付寸法



◆オプションセード取付方法

- (イ) S-143FA
ソケットカバーをはずして、ガラスグローブ (S-143FA) をねじ込んでください。(図-A参照)
- (ロ) S-149N
ソケットカバーをはずしてください。
本体を布セード (S-149N) に通し、リングをはめ込み、ソケットカバーをねじ込んでからセードを下におろしてください。(図-B参照)
- (ハ) S-150C・166A・166C・166U
ソケットカバーをはずしてください。
リング、ガラスグローブ、ガラス押えをはめ込み、ソケットカバーをねじ込んでください。(図-C参照)
- (ニ) S-174F・174P
ソケットカバーをはずしてください。
ガラスグローブをはめ込み、ソケットカバーをねじ込んでください。(図-D参照)

⚠ 取付不完全の場合、部品落下の原因となります。

◆取付方法

(I) ERP7134S

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
⚠ 感電の原因となります。
2. 器具重量に耐える様、天井面の取付部を確保してください。
⚠ 強度不足ですと、落下の原因となります。
3. 取付板の電源穴から電源線を取り出してください
4. 取付板を木ネジで取付けてください。

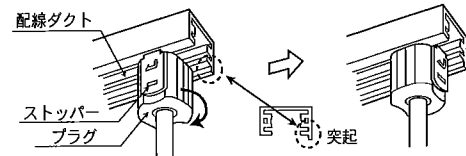
⚠ 取付強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

◆取付方法

5. 器具のリード線と電源線を接続してください。
⚠ 接続不完全の場合、漏電・火災の原因となります。
6. フレンジを取付板にかぶせ、取付ナットで固定してください。
⚠ 振動などによる部品落下の原因となります。
定期的に締込み具合を点検してください。
7. LEDランプをセットしてください。
⚠ LEDランプがしっかり固定されているか確認してください。
落下の原因となります。
⚠ LEDランプを強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。
⚠ 点灯中や、消灯直後(消灯後20分まで)にLEDランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。

(II) ERP7133S

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
⚠ 感電の原因となります。
 2. 器具重量に耐える様、ダクトレールの取付状態をご確認ください。
⚠ 強度不足ですと、落下の原因となります。
 3. プラグのストッパーを配線ダクトの突起の逆側に向け、プラグを押しあてながら右に90°回転させて取付けてください。
⚠ 取付不十分ですと、落下・火災・漏電の原因となります。
- 注) 取り外す場合は、ストッパーを下げながら左に90°回転させてください



4. LEDランプをセットしてください。
⚠ LEDランプがしっかり固定されているか確認してください。
落下の原因となります。
⚠ LEDランプを強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。
⚠ 点灯中や、消灯直後(消灯後20分まで)にLEDランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。

◆仕様

型番	定格電圧	定格周波数	消費電力	入力電流	ランプ		口金
ERP7133S, ERP7134S	AC100V	50Hz/60Hz	4.0W	70mA	LEDZ LAMP	RAD-427LA RAD-428LA	1灯 E17

◆適合ランプ(球別)

ランプ型番	定格電圧	定格周波数	消費電力	入力電流	ランプ色	調光	口金
RAD-427LA, RAD-428LA	AC100V	50Hz/60Hz	4.0W	70mA	電球色タイプ(2700K)	調光不可	E17

- ⚠ 適合LEDランプ以外のランプは絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。
- ⚠ LEDランプ交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- ・大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。

■清掃方法について

⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 中性洗剤をうすめ布につけ、よく絞ってから拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のものまたは酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

・電源工事が必要な場合は、電気工事に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。